



小原田小学校だより

【教育目標】心身ともに健全で正しい判断力を持ち、自主性・創造性に満ち、心豊かなたくましい児童の育成

〇すすんで学習する子（知） 〇思いやりのある子（徳） 〇たくましい子（体）

第29号 令和3年10月12日発行

学びの様子から～1年2組

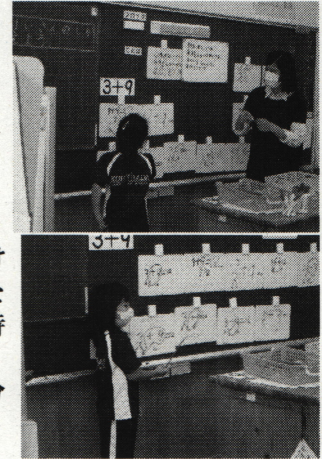
9月29日に、1年2組で算数の研究授業を行いました。『たし算』の単元で、「1位数どうしの繰り上がりのある加法計算で、被加数を分解して計算する方法があることを知り、計算の仕方についての理解を深めることができる。」というめあてで学習しました。

まず、「卵3個と9個をあわせるといくつか」という問題に対して、ほとんどの児童が「 $3+9$ 」という式を考えることができました。それから「今までと違って前の数（3）の方が小さい」ことに気がきました。そして「10を作るのは今までと同じ」「片方の数を分けることも今までと同じ」との考えが出された後、「3と9のどちらを分けますか」の問いに「3」「小さい数の方」と気付くことで、本時の学びのポイントを理解することができました。

次に、「ブロック操作」や「図」「言葉の説明」などの方法で自分で一生懸命に考えました。その後、みんなで話し合いました。まず、ブロック操作で考えた児童が「3個のブロックを2個と1個に分け、1個を9個のブロックと合わせて、10のまとまりを作る。だから答えは、12」と、上手にブロックを動かしながら説明することができました。次の児童は、順序立てて言葉で説明することができ、国語の力もしっかり身に付いていると思いました。最後に、図を使って「さくらんぼ計算」で解いた多数の児童が説明しました。自分の言葉で伝えることができていて感心しました。

最後に、「前の数（被加数）を分ければ簡単に答えが出る」と文章でまとめた後、本時の学習の定着度を測るためにクイズ（前の数を分けるのはどれか）を考えました。9+2や3+8などから正しい答えを選ぶことで、楽しく学習を締めくくることができました。

「聞く」「話す」「書く」「考える」などの学習習慣が定着していて、4月に比べ大きく成長している姿を見てうれしくなりました。



陸上励ます会

10月8日に「郡山市陸上交歓会 励ます会」を行いました。校長からは、次のような話をしました。

- 〇「努力」
 - ・陸上大会に向かって真剣に練習する姿、努力する態度がすばらしい。
 - ・陸上大会当日、自分の競技上の目標（〇〇秒で走りたい、〇番以内に入りたい…）と参加態度の目標（友達を一生懸命応援する、他校の児童のフォームを見て学ぶ…）の達成に向けて努力してほしい。
- 〇「感謝」
 - ・練習と本番の大会に臨める元気な体作りに配慮してくださるお家の方に感謝してほしい。
 - ・日々、練習の指導をしてくださる先生方に感謝してほしい。
 - ・競い合い励まし合ってきた友達に感謝してほしい。

以上のことを大切にして、陸上大会当日が思い出に残る宝物の一日になることを願っています。

また、会の進行や5年代表児童の励ましの言葉、そして6年代表児童のお礼の言葉など、とても上手に言っていて、さすが小原田小学校の高学年だなと感心しました。

